〔樣式1〕	平成 1 9 4	F度 事	務事業	評価表				
記入年月日	平成19年5月1	1日 記入	者	連	絡 先 461			
平成18年度部名	土木部	課	名 津久井	建設課課課	長名 平本 悟			
平成19年度部名	土木部	課	名 津久井	建設課課課	長名 平本 悟			
事務事業名								
予算上の事務事業名	道路調査測量設計業務委託							
1 総合計画におけ	る位置づけ	方	を 策 コ ー ド	2	32220			
基本目標	「躍動し 魅力	あふれる交流拠点	点都市」をめざし	って				
政 策 名第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます								
基本施策名第2節 安全でゆとりある道路の整備								
施 策 名第2施策 身近な生活道路の整備								
2 実施根拠及び関	連法令・条例・規	則・要綱等						
道路法								
		Li	n					
3 個別計画の概要		₹	既要					
計画名								
	16- c- 1	la description						
計画年次	年度~	年度		_				
4 事業形態の区分	建築·整備·重要物	品購入   ▼┃!	5 事業開始年月	せ 昭和	和63年以前 ▼			
6 事業概要	(	<u> </u>						
(1)事業の目的(					(2)対象(誰、何)			
幅員が狭く車輌ので を行い、防災上の機能					歩行者、自転車、 自動車			
で打りい、例り火工の機能	出て 単一木 タ タ ること	では女主で目消で	地口  で曜  木りる					
(3)平成18年度				まで実施した内	容(活動)なのか。			
市道奈良井森戸山道	<b>旦路調</b>	āt	L = 8 0 . 0 m					
7 関連事業・類似事業叉は他市の状況								
8 事業費の推移		T + 4 = 5 = 5			〔単位:千円〕			
年 度		平成17年度	<u> </u>					
事業費	0	0	1,785	19,200	7,080			
一般財源		0	1,785	2,880	7,080			
受益者負担金		0	0	0	0			
その他の特定財源	0	0	0	16,320	0			
人件費の合計	0	0	805	1,610	805			
事業コスト合計		0	2,590	20,810	7,885			
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率								
事業名 (主たる事業名)	市道調査測量設調	计委託		対象名称 と単位	€託延長(m)			
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度					
事業コスト(主たる事業)	0	0	2,590	20,810	7,885			
対 象 数		0	80	566	354			
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	32,375	36,767	22,274			
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.14	0.61			
10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの								

指標名 と単位	実施延長(m) 指標式と 指標の説明		指標式と 指標の説明	実施委託延長/目標委託延長*100				
		平成16年度	平成17年度		平成19年度	平成20年度		
実	績	0.0	0.0	80.0				
目	標	0.0	0.0	80.0	566.0	354.0		
	<u> </u>		#DIV/0!	100.0				
	未指標・・ □	・もたらしたい瓦		X値化したもの				
指標名 と単位 委託実施率 指標式と 指標の説明 作業実施箇所 / 作業予定箇所								
	\	平成16年度	平成17年度		平成19年度	平成20年度		
実	績	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0		
日押法日	標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0		
	戊度(%) 测敏/研	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0				
12個第	<u>カ評価</u> 当性の評価	i 「 A ・	52.D・立当か	tに課題がある・C	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
(1) 女:				ことが義務付けられ				
				の責務を具体化して		· ある		
1 4	4			生が高い事業である		0,00		
1 ′	`			- ズや行政需要が <i>a</i>				
				ふさわしい事業でも		明できる。		
(2) 有郊	効性の評価			<u></u> を高める余地があ				
□□・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。								
A ・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。  ・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。								
<i>'</i>	`							
( ) \ \ \ \ \ \	ᅓᄣᄼᇓᄺ			対象は事業を実施し				
(3) 効2	を性の評価		RN・B:効率で D経費は適正でる	tを高める余地があ k z	うる・し:効率か:	悉い」		
	_	◯」・単位のたりは	が経員は週近でで 労勒職員かどを?	ゅる。 舌用しても、これり	リトのコスト節減	の全地がたい		
<i>F</i>	۱ ا				XTOJY I BUNK	,の元での <b>つ</b> よい。		
↑ ・受益者負担や補助等の割合に問題はない。 ☑ ・事業の実施方法や実施体制は適正である。								
(4) 民	間活力また	<u></u>						
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		□ ・業務の一部	または全部につい	いて、民間で実施す	する方が適してい	る。		
				ハて、市民協働に。				
	□ ・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。							
1 2 402	△並/年/		5万か民間委託	等をするより適して	<b>ている。</b>			
	合評価(− 動判定結果							
( ' )			好な状態を維持	する事業				
			ね良好な状況で					
			直しを行う必要					
				休止、廃止を検討 <sup>・</sup>	すべき事業			
(2) 事	業所管課長	による評価(今後	後の方向性)		の評価に関する			
		・拡充・充実		地域事情及び地形は				
IE 小卡	維持	☑ ・現状維持	•	上で、欠くことので	さない事業である。	,		
坎1/\	が出して	□・見直し						
		・廃止						
14 成	果向上及び	効率性を高めるた	めの方策	15 課題として認	認識されたこと			
		る課題・問題点の		道路整備計画を早期	別に策定し、計画に	基づく道路整備の		
計に反映	させる。			実施。				
1.6. 一次河西								
16 二次評価 (1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性) (2) 二次評価コメント								
(1) 局[	71計圖云語	<u> </u>	タの刀凹注)	<u>(2) ― 次評1両コプ</u> ・事業の実施及び内		題がなく 租状維		
				・争乗の美旭及び内 持とする。	古について付に回る	医がるへ、 近1/6年		
現状	維持	☑ ・現状維持						
]		□ ・見直し □ ・廃止						